

## 電子図書館サービスの導入について

### 1. 事業の内容

データ化された電子書籍を、インターネットを経由してスマートフォンやパソコンなどで、いつでもどこでも読書できる環境を提供する。

利用者は図書館に来館する必要が無いので、仕事や学校等で来館できない方や外出が困難な方など、今まで図書館を利用できなかった方でも利用していただけるようになるとともに、職員や他の利用者との接触による感染リスクを避けることができるため、コロナ禍における「新しい生活様式」に対応したサービスを提供できる。

### 2. 令和4年度の予算額

500万円

<積算根拠>電子書籍単価2,500円 × 2,000冊

### 3. 導入冊数予定

2,500冊程度

(購入:2,000冊 + 無料提供されている資料など:500冊)

※令和5年度以降は、常時約3,000冊を提供できるよう整備予定

### 4. 利用開始までの行程

令和4年度に入り次第、早急に事業者を選定し、電子図書館のウェブサイト構築や電子書籍の選書作業等を行った後にサービスを開始する(サービス開始まで半年ほどかかる見込み)。

### 5. 利用方法等の市民への周知

スケジュールが決まり次第、ホームページや広報蔵などで周知を図る。

### 6. 利用者の範囲、貸出冊数、貸出期間

検討中